

令和4年度

事業計画書

第48期

一般社団法人 日本鉄源協会

令和4年度事業計画

令和4年度は、内閣府から認定を受けた公益目的支出計画に沿って「調査・研究事業及び情報提供・情報交流事業」を中心とする継続事業について、新型コロナウイルス感染症の流行状況に引き続き対応しながら着実に実施する。合わせて、一般事業として会員向けの情報提供等を行う。

I. 継続事業（公益目的支出計画に基づく事業）

(1) 調査・研究事業

ア) 鉄源に関する国内外の需給動向調査（随時）

- ・鉄源に関する内外統計データの収集、整理。
- ・鉄鋼需要産業（各製造業・建設業など）に関する統計情報等の収集、整理。

イ) 鉄スクラップ市況モニター調査（毎週）

- ・国内の鉄スクラップの市況動向に関する情報をモニター協力会社から収集、整理。

ウ) 地域別、品種別鉄屑流通量調査（四半期毎）

- ・国内鉄鋼メーカー、鋳鍛鋼メーカー各事業所の協力を得て、鉄スクラップの品目毎の購入先地域を調査し、国内各地域間の鉄スクラップの流通量を取りまとめる。

エ) 全国鉄鋼蓄積量の推計

- ・国内に存在する使用中の鉄鋼製品を含んだ鋼製の構造物は将来鉄スクラップとして回収される可能性があることから、当協会ではそれらに含まれる鉄の総量推計を毎年実施している。本年度は、2021年度末の全国鉄鋼蓄積量の推計を行う。

オ) 世界の鉄源需給動向調査

- ・国際商品化が進む鉄スクラップの今後の需給に係る諸問題を分析・検討する際の参考資料とするため、世界的な需給動向について包括的な調査を行う。
- ・本調査は特定調査事業と位置付けてきたが、2010年度以降毎年実施してきた経緯を踏まえ、上記ア)～エ)と同様に定例の調査とする。

(2) 情報提供・情報交流事業

上記調査研究事業の成果を取り纏め会員に提供するとともに、要望に応じて広く社会に向けて情報を提供する。

ア) 「クオータリー てつげん」の発行（四半期毎）

- ・直近の調査、研究事業成果の掲載。
- ・鉄源需給統計類の掲載。

イ) 「鉄源年報」の発行

- ・国内外から収集した鉄源関連統計類等に分析等を加えて掲載。

ウ) ホームページによる情報提供

- ・鉄源需給基礎情報
- ・鉄スクラップ検収規格
- ・鉄スクラップ関連用語解説 など

エ) 鉄鋼関連報道機関との定期情報交流（四半期毎）

- ・情報発信の促進等を目的に業界紙記者を主な対象に「クオータリー てつげん」掲載の調査、研究記事等の解説を行うとともに、意見交換を通じて関連業界等の動向把握等、今後の調査活動の一助とする。

(3) 鉄源の品質改善に関する事業

ア) 鉄スクラップ検収ハンドブックの発行

- ・鉄スクラップの品質に対する信頼性向上を目指して制定された「鉄スクラップ検収統一規格」について解説した「鉄スクラップ検収ハンドブック」を希望者に頒布する。

II. 一般事業

ア) 会員交流会

- ・新型コロナウイルス感染症の流行状況が落ち着き、定時総会終了後に開催可能であれば、会員相互の親睦等を目的に実施する。

イ) 日韓鉄スクラップ交流会

- ・平成 20 年度に始まった韓国鉄鋼協会との交流会の次回は日本開催の予定である。新型コロナウイルス感染症収束後に韓国鉄鋼協会から開催提案があれば、両国の鉄鋼業および鉄スクラップを巡る現状報告および意見交換などを行う。

ウ) ホームページ会員コーナーでの情報提供

- ・鉄源需給に関する統計類、行政動向などの最新情報を提供する。

エ) その他

- ・当協会の目的達成に必要な関連事業を、予算の範囲内で随時実施する。

以上

(参考) 定款抜粋

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 鉄源に関する情報の収集及び提供
- (2) 鉄源に関する調査及び研究
- (3) 鉄源の需要及び供給の安定的な確保の推進
- (4) 鉄源に関する品質の改善及び処理技術の開発の促進
- (5) 前各号に掲げるもののほか、本法人の目的を達成するために必要な事業